

目次

巻頭言

- パッシブタイプ(受動型)の放射線量計…………… 1(1)
金沢工業大学 高度材料科学研究開発センター 南戸秀仁

特集 秋のシンポジウム

～放射線医療現場における受動型検出器による計測手法の最近の進展～

- イメージングプレートを用いた中性子捕捉療法ビーム成分分布の品質保証…………… 3(3)
広島大学・大学院工学研究院 田中 憲一
- ポリマーゲル線量計による3次元吸収線量分布評価に向けて…………… 9(9)
広島国際大学・保健医療学部 林 慎一郎
- TLDによる線量分布測定の高精度化…………… 13(13)
首都大学東京大学院・放射線科学域 眞正 浄光
- シンチレータの自己放射化を用いた中性子検出技術とその応用…………… 19(19)
九州大学大学・院医学研究院・保健学部門 納富 昭弘
- 陽子線治療場における標的核破砕反応による二次粒子の計測技術と線量評価…………… 25(25)
量子科学技術研究開発機構・放射線医学総合研究所 小平 聡
- 過熱液滴型検出器の治療用炭素線に対する応答特性…………… 29 (29)
量子科学技術研究開発機構・放射線医学総合研究所 松藤 成弘

原著論文

- 反跳陽子比例計数管によるオンライン n/γ 分離測定へのベイズの定理の応用…………… 35(35)
九州大学大学・医学系学府・保健学専攻 松尾 亮子

- 編集後記…………… 41(41)